

横浜新道 常盤台第一高架橋塗替塗装工事

参 考 図

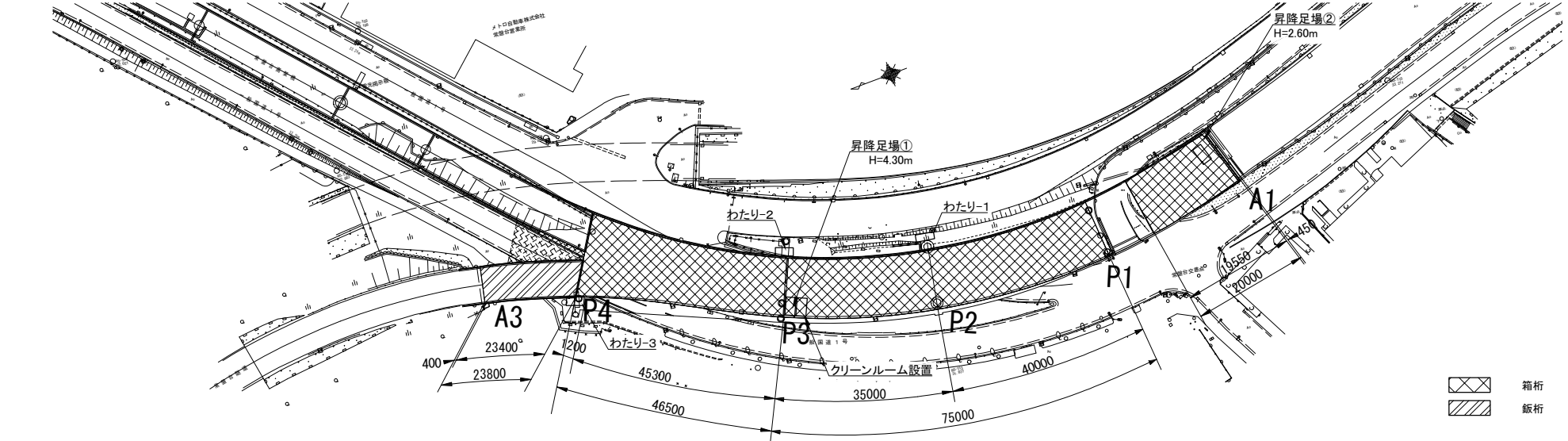
令和6年10月

東日本高速道路株式会社 関東支社
京 浜 管 理 事 務 所

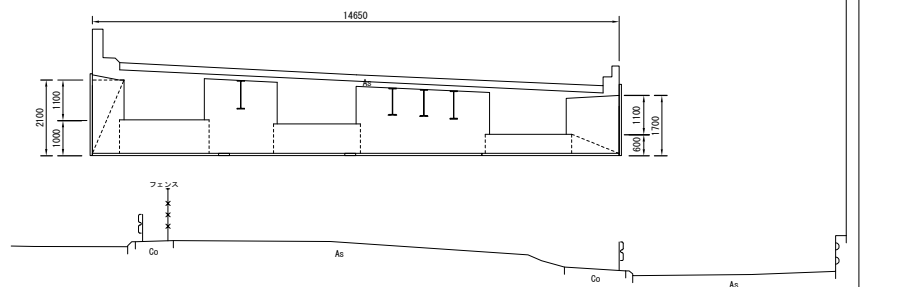
常盤台第一高架橋 足場工図（参考図）

参-1 / 参-12

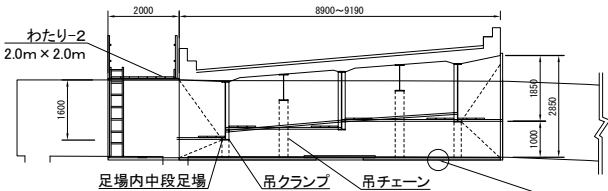
平面図



A1～P3吊足場標準断面

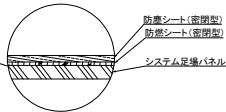


P4～A3吊足場標準断面

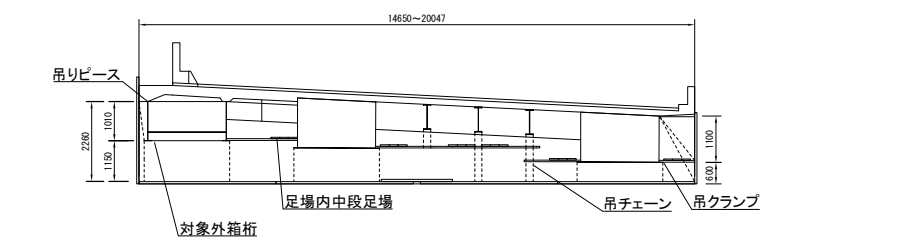


※ わたり-3は一律2m x 2mとしている。

防護型養生凡例



P3～P4吊足場標準断面



※ P1からP4にかけて塗替塗装対象外の箱桁があるが、それを含めて吊足場を架設する。

足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】箱桁

橋脚	算式	計 (m2)
A1～ P3	$W=14.65 \quad L=20.0+75.0$ 14.65×95	1391.8
P3～ P4	$W1=14.65 \quad W2=20.47 \quad L=46.5$ $(14.65+20.47) \times 1/2 \times 46.5$	816.5
わたり-1 ～3	3箇所 2000×2000 $(2.0 \times 2.0) \times 3$	12.0
合計		2220.3

足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】鉄桁

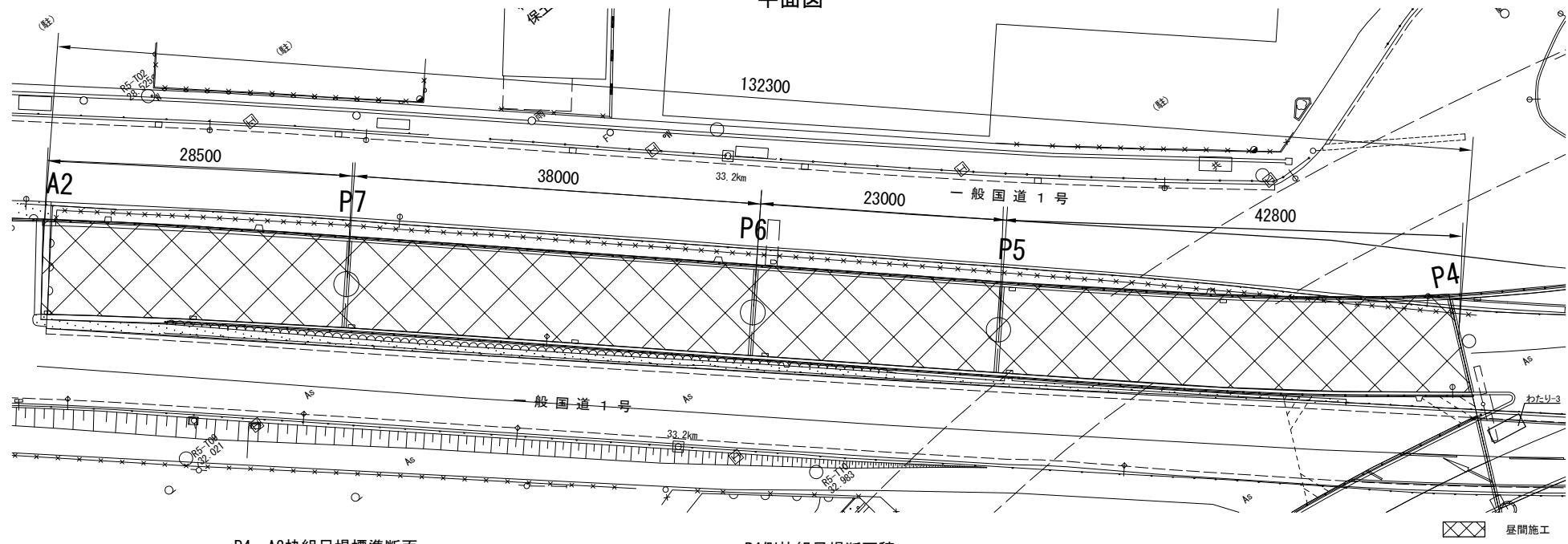
橋脚	算式	計 (m2)
P4～ A3	$W1=8.90 \quad W2=9.19 \quad L=23.8$ $(8.90+9.19) \times 1/2 \times 23.8$	215.3
合計		215.3

横浜新道 常盤台第一高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	常盤台第一高架橋 足場工図（参考図）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

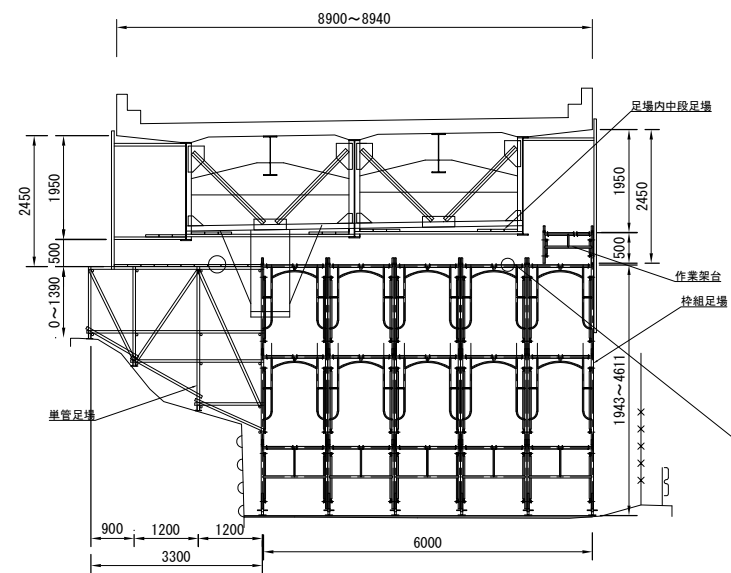
常盤台第一高架橋 Gランプ 足場工図（参考図）

参-2 / 参-12

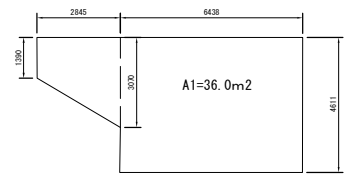
平面図



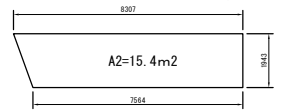
P4～A2桟組足場標準断面



P4側桟組足場断面積

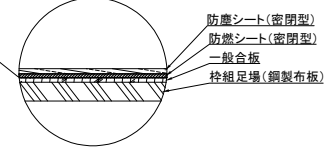


A2側桟組足場断面積



※ 足場（空m3）はCAD上で算出断面×橋長とする。

防護型養生凡例



足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】 鉄桁

橋脚	算式	計 (空m3)
P4～ A2	$A1=36.0 \quad A2=15.4 \quad L = (42.8+23.0+38.0+28.5) \\ (36.0+15.4) \times 1/2 \times 132.3$	3400.1
合計		3400.1

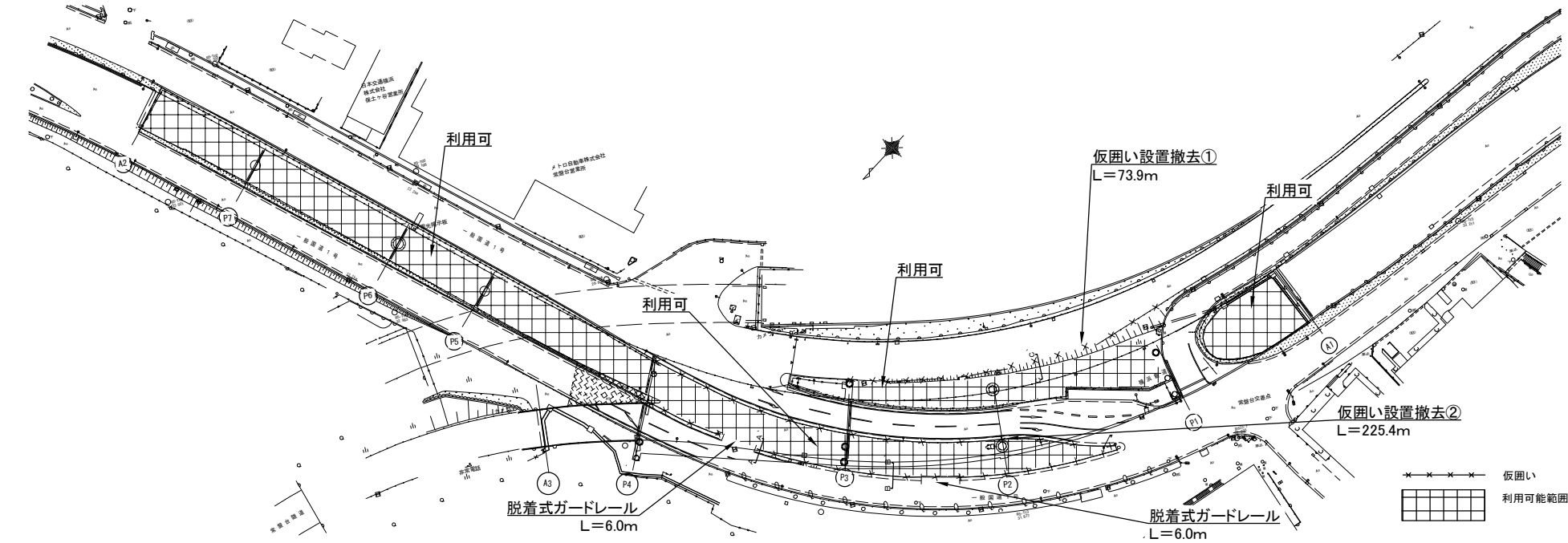
※ P 6 橋脚から A 2 橋台まで橋軸方向には検査路なし。

横浜新道 常盤台第一高架橋塗装工事			
図面の種類	常盤台第一高架橋 Gランプ 足場工図（参考図）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

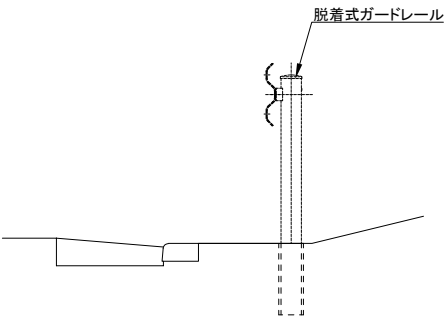
常盤台第一高架橋 仮囲い工図（参考図）

参-3 / 参-12

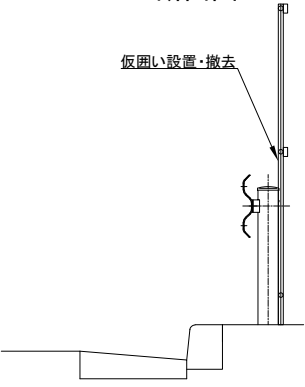
平面図



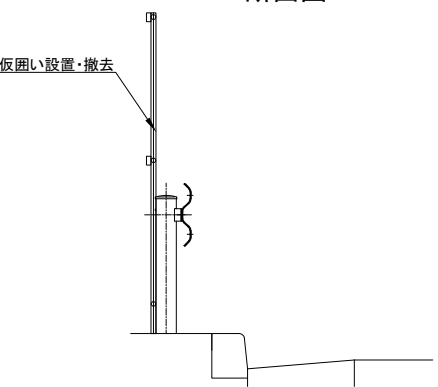
A-A' 断面図



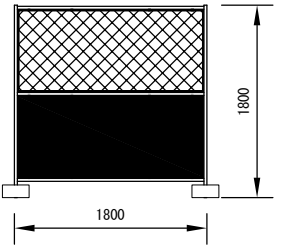
B-B' 断面図



C-C' 断面図



囲い詳細図（参考図）

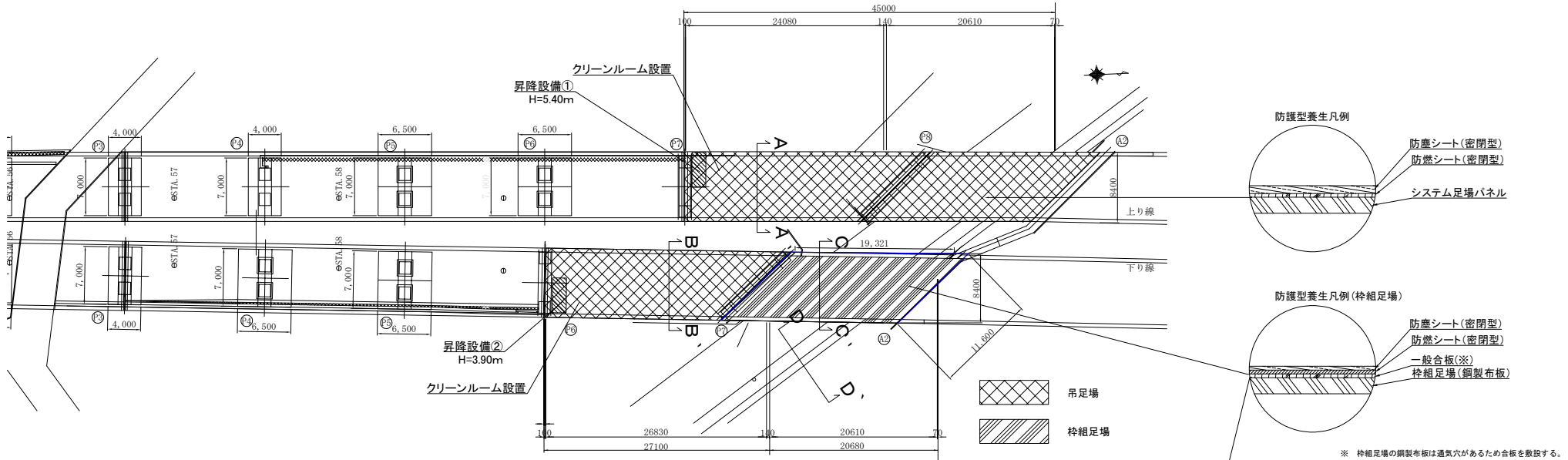


仮囲い工 数量表

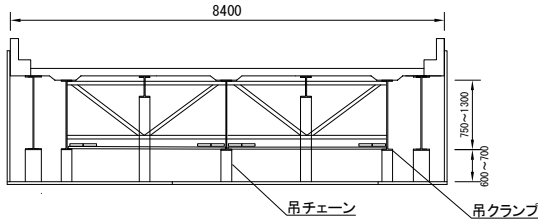
項目	数量	単位	規格・仕様	摘要
仮囲い	299.3	m		設置・撤去
①	73.9	m	1800×1800	N=42枚
②	225.4	m	1800×1800	N=126枚

横浜新道 常盤台第一高架橋塗装替装工事			
図面の種類	常盤台第一高架橋 仮囲い工図（参考図）		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

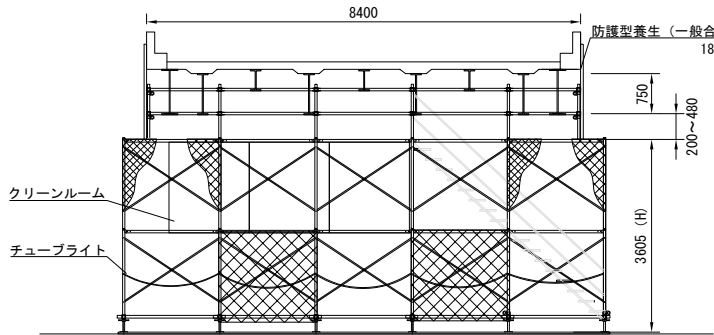
平面図



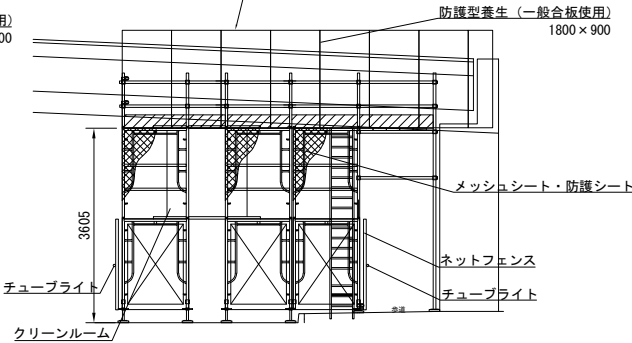
上り線P7～A2下り線P6～P7吊足場標準断面



下り線A2～P7枠組足場標準断面



下り線A2～P7枠組足場標準側面図



足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】 鈑桁		吊足場
橋脚	算式	計 (m2)
P7～A2 上り線	W=8.4 L=45.0 8.4×45.0	378.0
P6～P7 下り線	W=8.4 L=27.1 8.4×27.1	227.6
合計		605.6

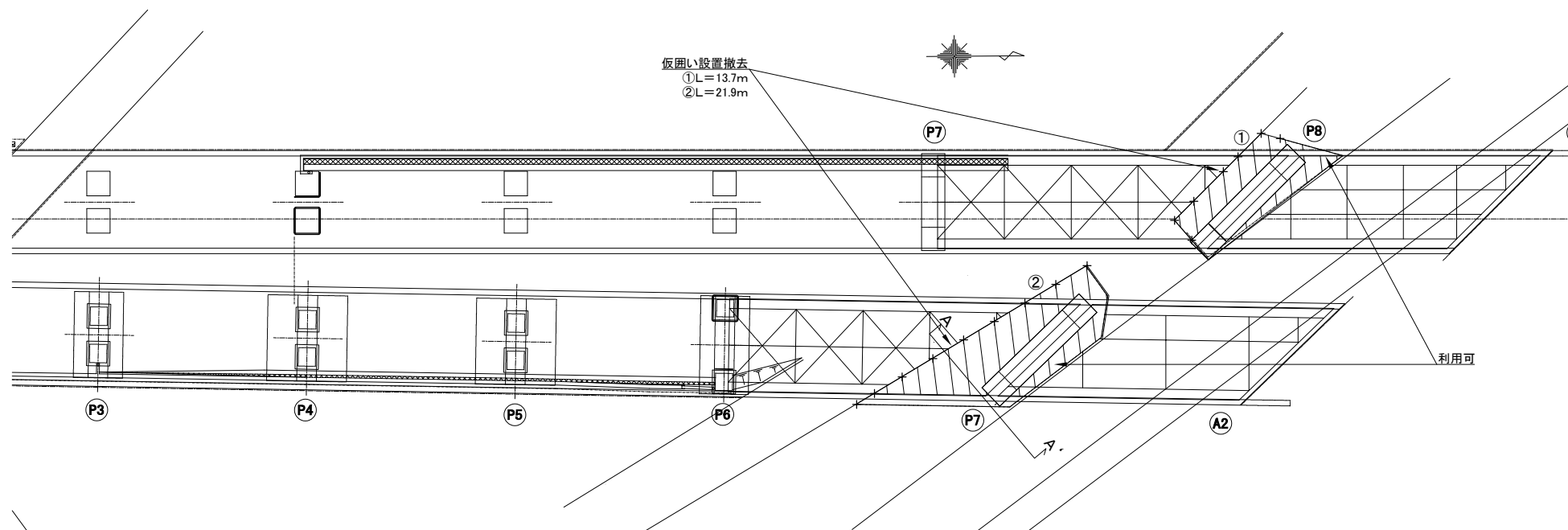
足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】 鈑桁		枠組足場
橋脚	算式	計 (m3)
P7～A2	W=8.4 L=19.32 H=3.605 8.4×19.32×3.605	585.0
合計		585.0

※ P7-A2は面積×高さ=空m3とする。

横浜新道 常盤台第二高架橋塗装工事			
図面の種類	常盤台第二高架橋 足場工図（参考図）		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

常盤台第二高架橋 仮囲い工図（参考図）

参-5 / 参-12

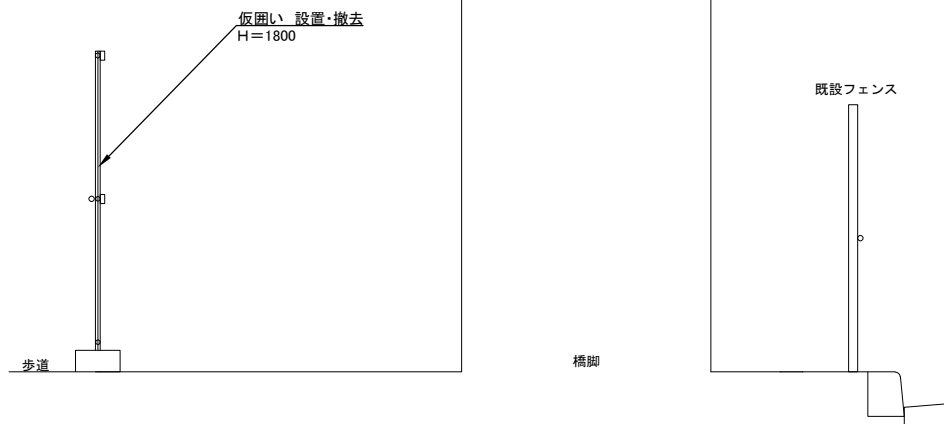


××××× 仮囲い
 利用可能範囲

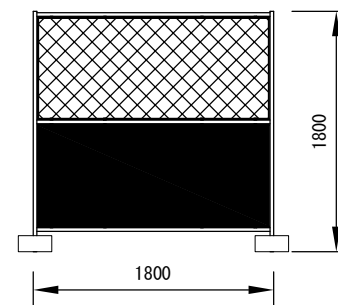
仮囲い工 数量表

項 目	数量	単位	規格・仕様	摘 要
仮囲い	35.6	m		設置・撤去
①	13.7	m	1800×1800	N=8枚
②	21.9	m	1800×1800	N=13枚

A-A' 断面

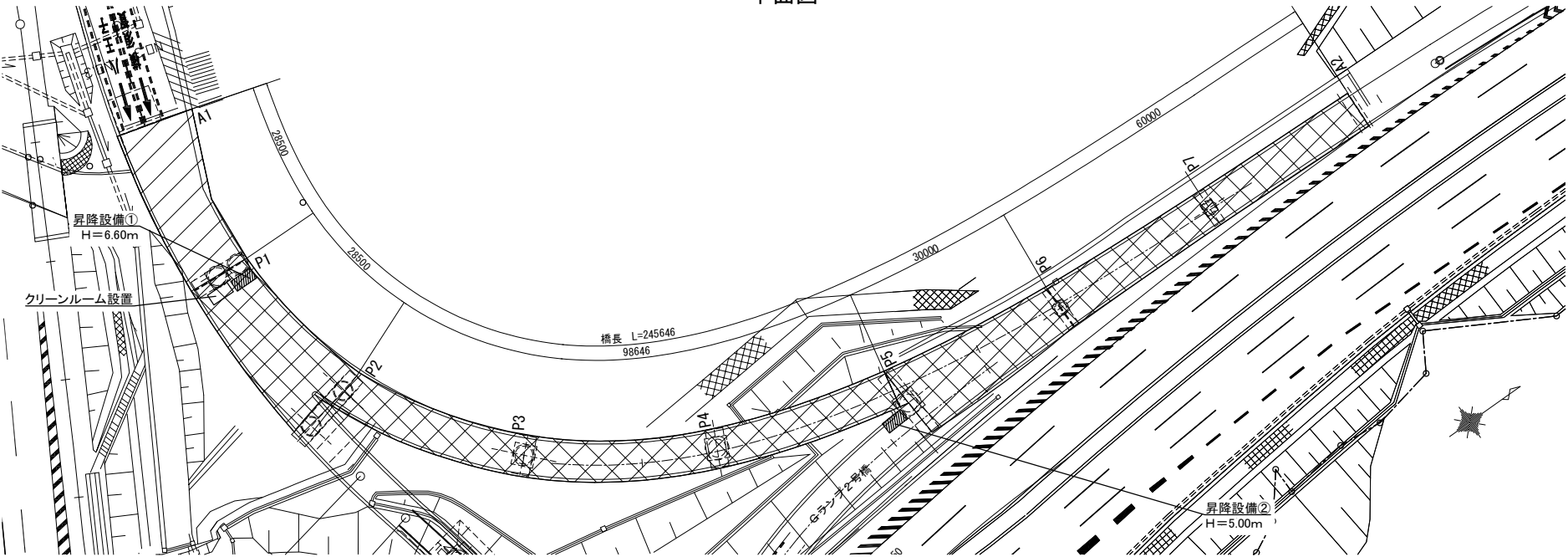


仮囲い詳細図（参考図）

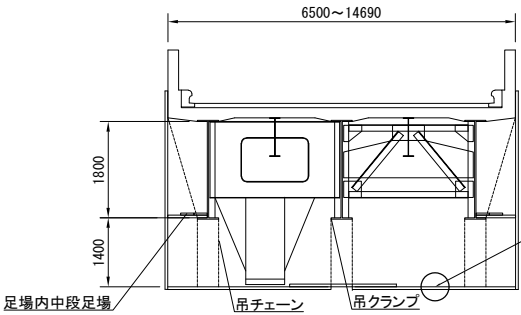


横浜橋道 常盤台第二高架橋塗装工事			
図面の種類	常盤台第二高架橋 仮囲い工図（参考図）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

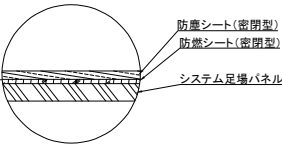
平面図



吊足場標準断面



防護型養生凡例



⊗ 屋間施工（鉄桁）
⊘ 屋間施工（箱桁）

足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】箱桁

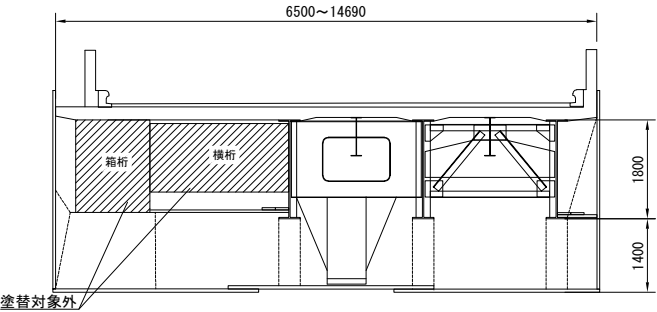
吊足場

橋脚	算式	計 (m2)
A1～ P1	W1=13.29 W2=8.84 L=28.5 (13.29+8.84) × 0.5 × 28.5	315.4
合計		315.4

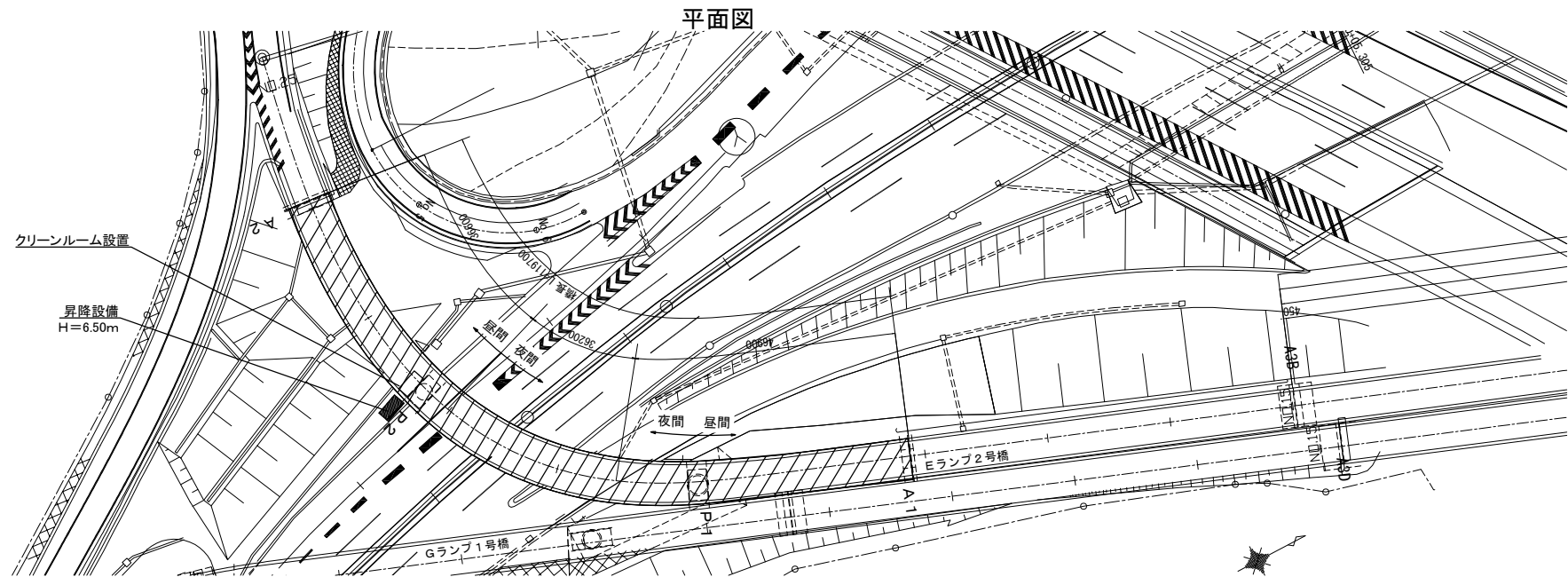
足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】鉄桁

吊足場

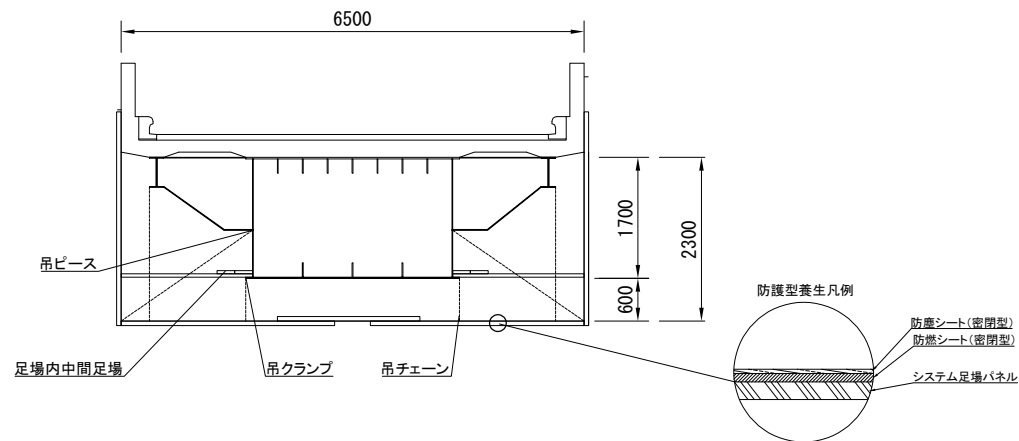
橋脚	算式	計 (m2)
P1～ P2	W1=8.84 W2=14.69 L=28.5 (8.84+14.69) × 0.5 × 28.5	335.3
P2～ P5	W=6.55 L=98.65 6.55 × 98.65	646.2
P5～ P6	W1=12.85 W2=8.07 L=30.0 (12.85+8.07) × 0.5 × 30.0	313.8
P6～ A2	W1=8.07 W2=6.5 L=60.0 (8.07+6.5) ÷ 2 × 60.0	437.1
合計		1732.4



横浜新道 常盤台第一高架橋塗装工事			
図面の種類	新保土ヶ谷 I C Dランプ橋 足場工図（参考図）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		



吊足場標準断面図



足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】箱桁(昼間)

吊足場

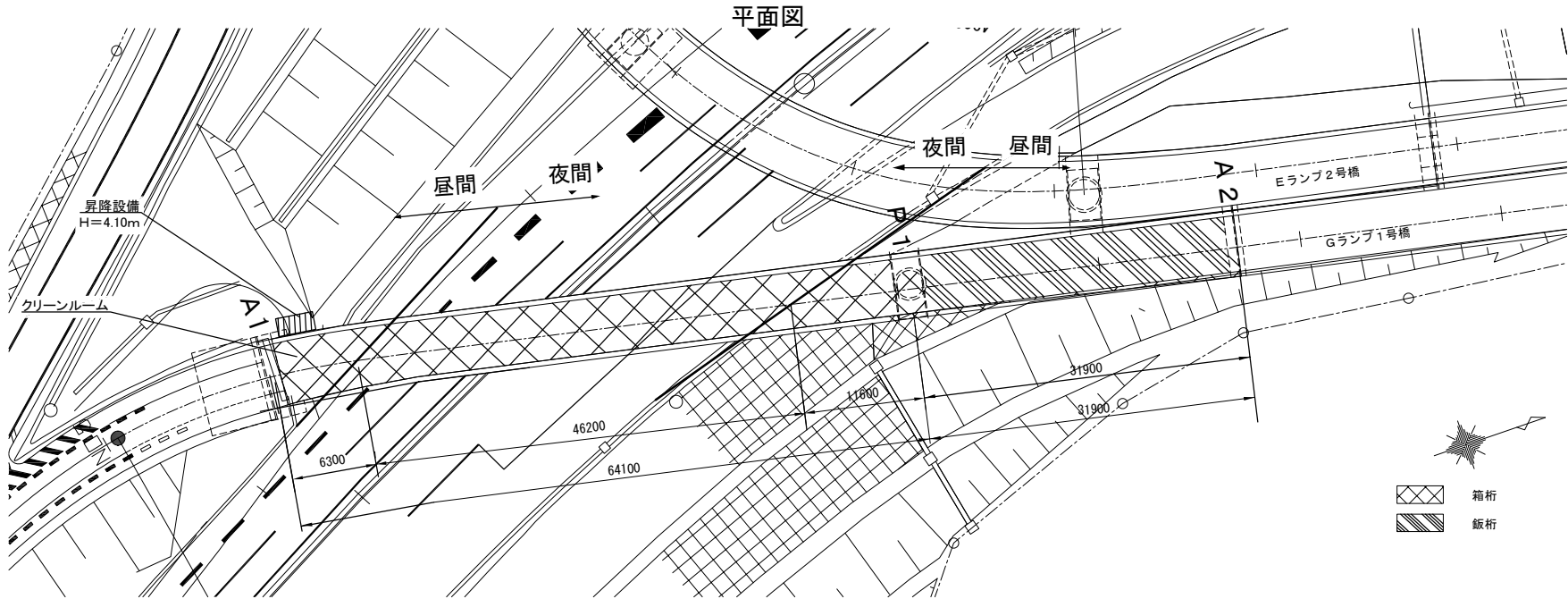
橋脚	算式	計 (m2)
A1～P1+11.8	W=6.5 L=46.9 6.5×46.9	304.9
P1+48.0～A2	W=6.5 L=36.6 6.5×36.6	237.9
合計		542.8

足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】箱桁(夜間)

吊足場

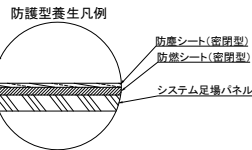
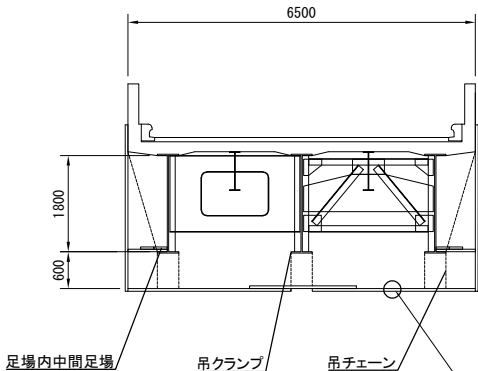
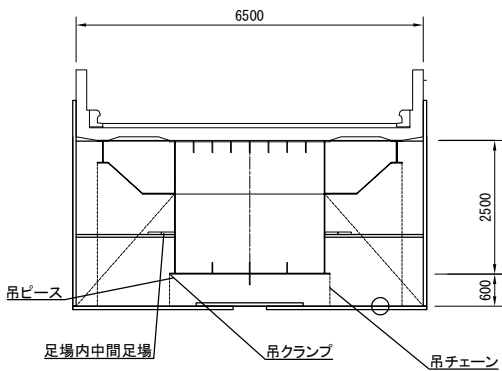
橋脚	算式	計 (m2)
P1+11.8～P1+48.0	W=6.5 L=36.2 6.5×36.2	235.3
合計		235.3

横浜新道 常盤台第一高架橋塗装修繕工事			
図面の種類	新保土ヶ谷 I C エランプ2号橋 足場工図（参考図）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		



A1～P1吊足場標準断面図

P1～A2吊足場標準断面図



足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】箱桁(昼間)		吊足場
橋脚	算式	計 (m2)
A1～A1+6.3	W=6.5 L=6.3 6.5×6.3	41.0
A1+52.5～P1	W=6.5 L=11.6 6.5×11.6	75.4
合計		116.4

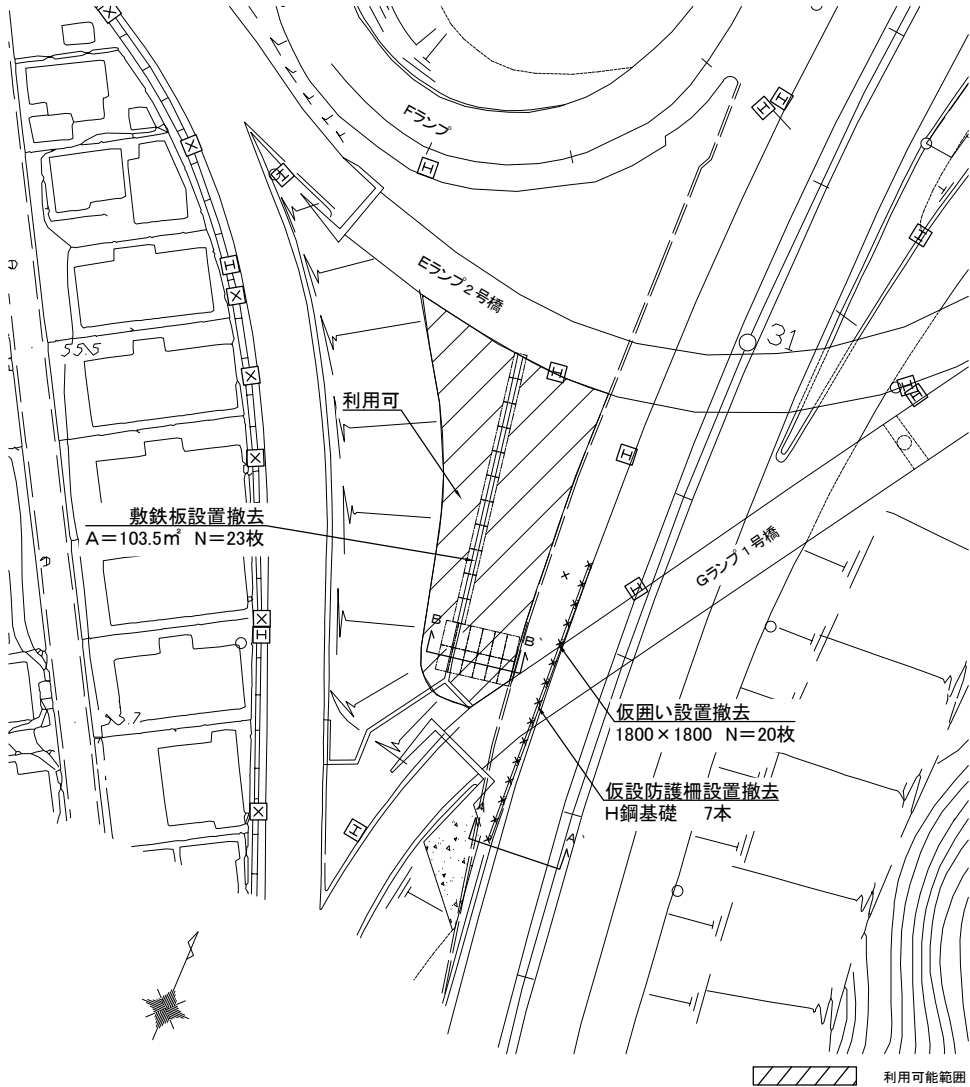
足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】箱桁(夜間)		吊足場
橋脚	算式	計 (m2)
A1+6.3～A1+52.5	W=6.5 L=46.2 6.5×46.2	300.3
合計		300.3

足場面積【橋梁補修用足場（防護型）】鉄桁(昼間)		吊足場
橋脚	算式	計 (m2)
P1～A2	W=6.5 L=31.9 6.5×31.9	207.4
合計		207.4

横浜橋須賀道路 養替え工事			
図面の種類	新保土ヶ谷 I C Gランプ1号橋 足場工図（参考図）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

平面図

A-A' 断面



防護柵撤去設置(契約項目)

敷鉄板 設置撤去
1500×3000×22

仮囲い設置撤去
H=1800

仮設防護柵設置撤去
H鋼基礎

すりつけ(率計上分)

アンカー止め

B-B' 断面

防護柵撤去設置(契約項目)

敷鉄板 設置撤去
1500×3000×22

仮囲い工 数量表

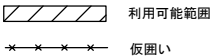
項 目	数量	単位	規格・仕様	摘 要
仮囲い 設置撤去	36.0	m		
仮囲い設置撤去	36.0	m	1800×1800	N=20枚

仮設防護柵工 数量表

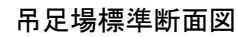
項 目	数量	単位	規格・仕様	摘 要
仮設防護柵工 設置撤去	35.0	m	H鋼基礎	供用日数：196日
仮設防護柵設置撤去	35.0	m	300×300×5000	N=7本

ヤード整備工 数量表

項 目	数量	単位	規格・仕様	摘 要
敷鉄板 設置撤去	103.5	㎡		供用日数：194日
敷鉄板設置撤去	103.5	㎡	1500×3000×22	N=23枚

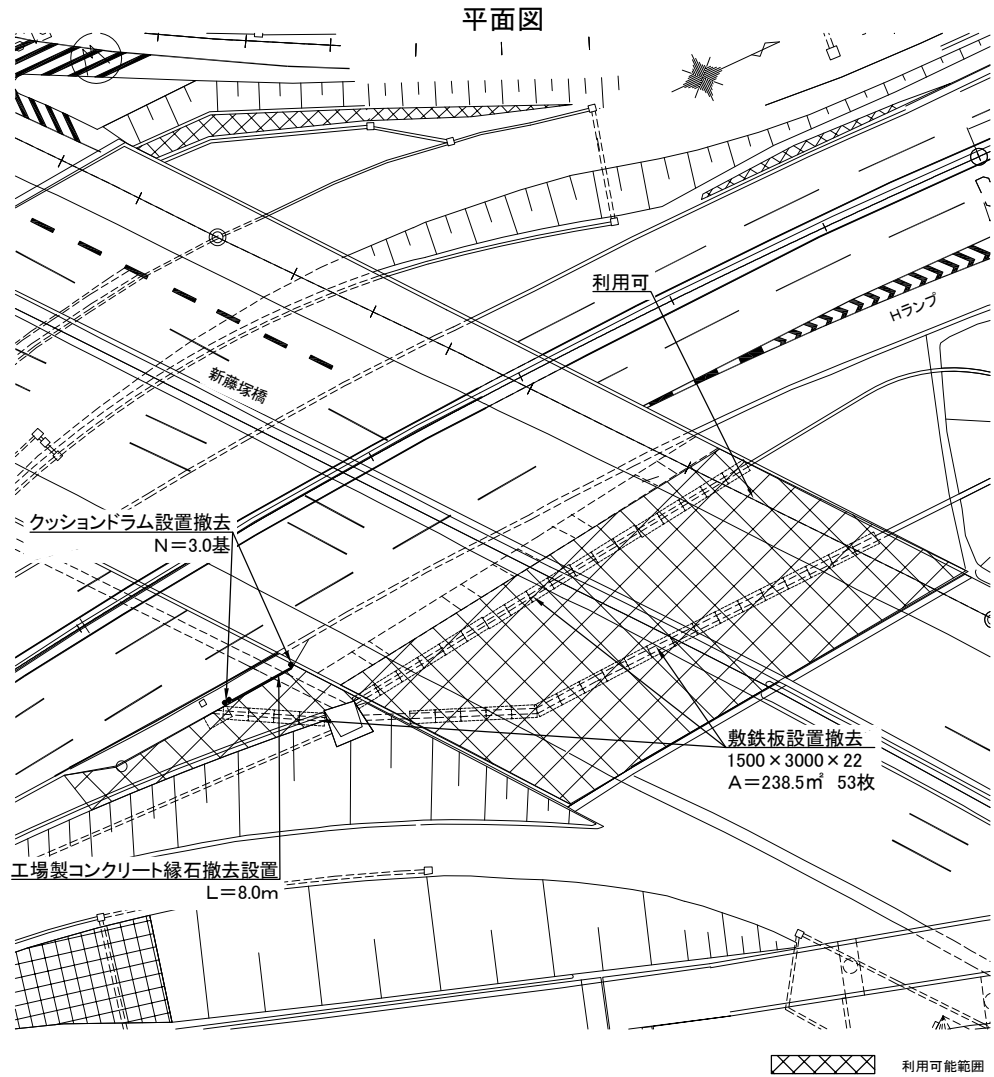


横浜新道 常盤台第一高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	新保土ヶ谷 I C		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		



橋脚	算式	計 (m2)
A1+18.6～A1+29.7	W=44.5 L=11.1 44.5×11.1	494.
P1+8.15～P1+35.75	W=44.5 L=27.6 44.5×27.6	1228.
控除分	W=2.1 L=11.1 2.1×11.1×4	93.
	合計	1628.

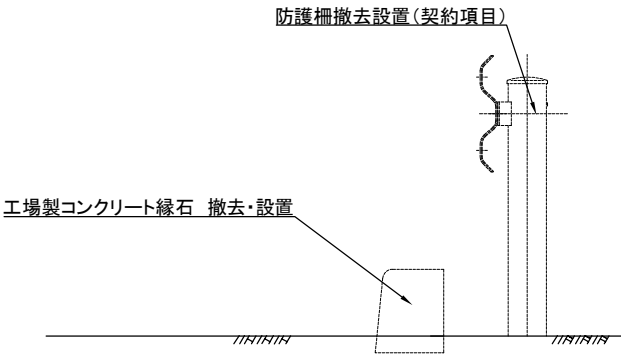
横浜新道 常盤台第一高架橋塗装工事			
図面の種類	新蔭橋 足場工図（参考図）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 浜浜管理事務所		



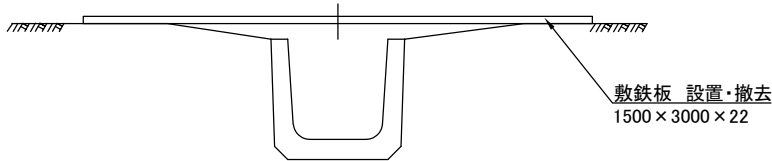
ヤード整備工 数量表

項 目	数量	単位	規格・仕様	摘 要
ヤード整備	1.0	式		
工場製コンクリート縁石撤去設置	8.0	m		歩車道境界ブロックC
敷鉄板設置撤去	238.5	㎡	1500×3000×22	N=53枚 供用日数：214日
クッションドラム設置撤去	3.0	基	φ580×820	

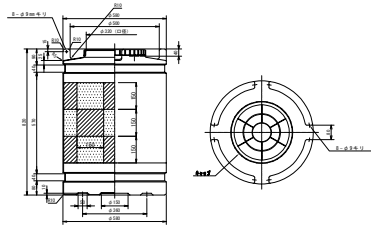
A-A' 断面図



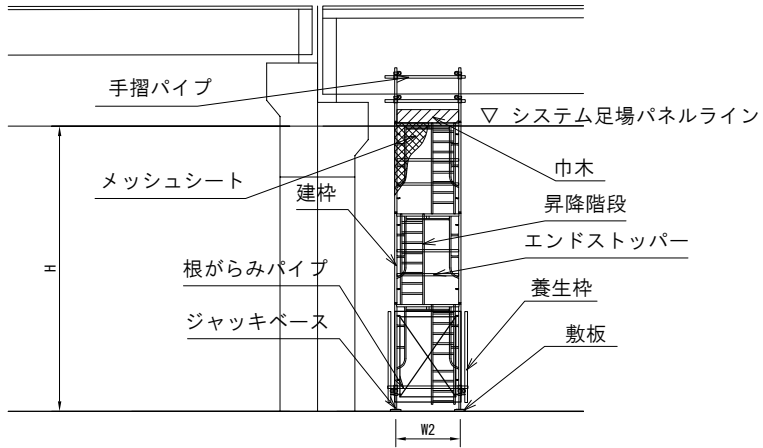
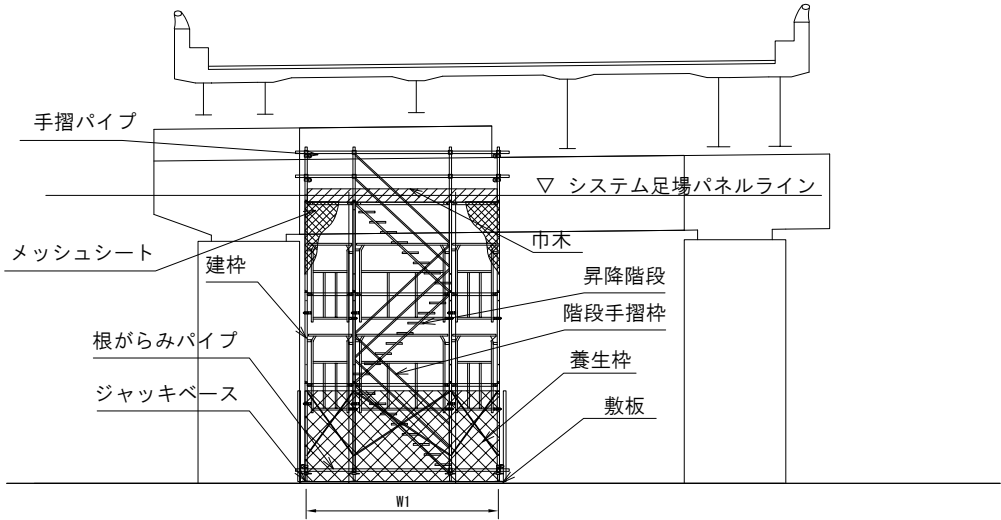
B-B' 断面図



クッションドラム詳細図（参考図）



横浜新道 常盤台第一高架橋塗装工事			
図面の種類	新藤塚橋 ヤード整備工図（参考図）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		



足場数量 【一般構造物足場（昇降足場）】

箇所	計算根拠			数量 (空m3)
	W1	W2	H	
常盤台第一高架橋①	3.6 ×	1.2 ×	4.3	18.6
常盤台第一高架橋②	3.6 ×	1.2 ×	2.6	11.2
常盤台第二高架橋①	3.6 ×	1.2 ×	5.4	23.3
常盤台第二高架橋②	3.6 ×	1.2 ×	3.9	16.8
新保土ヶ谷IC Dランプ橋①	3.6 ×	1.2 ×	6.6	28.5
新保土ヶ谷IC Dランプ橋②	3.6 ×	1.2 ×	5.0	21.6
新保土ヶ谷IC Eランプ2号橋	3.6 ×	1.2 ×	6.5	28.1
新保土ヶ谷IC Gランプ1号橋	3.6 ×	1.2 ×	4.1	17.7
新藤塚橋	3.6 ×	1.2 ×	4.6	19.9
合計				185.7

※Dランプ橋②はGランプ2号橋と併用する。

横浜新道 常盤台第一高架橋 塗替工事			
図面の種類	昇降足場詳細図（参考図）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		